

創造戦略2 共生社会創造戦略～全ての市民が社会に参加できる地域づくり～

10年後の目指すべき姿

性別や年齢、障がいの有無などに関わらず、全ての市民が持てる能力を社会の中で発揮し、経済的にも自立しながら生きがいをもって生き生きと暮らしています。また、子どもや若者を社会全体で育てていく意識が高まっています。さらに、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる環境が整っています。

＜主な取組＞

① 地域で共生する環境づくり

●共生・協働できる地域づくりを推進します。

- ・学校や児童会館などを活用した多世代交流の場を拡充します。
- ・障がいのある方を雇用する企業の開拓など、就労支援の充実を図ります。



●生涯現役で生きがいをもって暮らせる環境づくりを進めます。

- ・ボランティア活動で様々な特典と交換ができるポイント制度を拡充します。
- ・知識や経験を持つ高齢世代が活躍する機会を拡充します。

② 子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり

●子育てしやすい環境づくりを進めます。

- ・区保育・子育て支援センター（ちあふる）の全区設置を推進します。
- ・小規模保育や休日保育、一時預かりなど保育サービスの充実を図ります。



●子ども・若者の多様な学びやまちづくり活動への参加機会を拡充します。

- ・地域の人材による学校支援など学校と地域の連携を促進します。
- ・区役所と大学の連携などにより、学生のまちづくり活動への参加を促進します。

③ 歩いて暮らせるまちづくり

●生活利便機能の維持・向上を推進します。

- ・商店街による高齢者などが買い物しやすい環境づくりへの取組を支援します。
- ・地域の需要に応じた路線バスの運行の最適化を図る取組などを進めます。
- ・学校や児童会館など公共施設の併設化や機能統合等の検討を進めます。



●地下鉄駅周辺施設などの利便性を向上します。

- ・再開発等を活用して地下鉄駅周辺など重点整備地区のバリアフリー化を推進します。